

数学・数理解析専攻 数学系 グループセミナー説明会

1. 修了要件について（詳細は4月7日のガイダンスで説明）

- ・修士論文を提出し、修士論文審査に合格すること。
- ・数学・数理解析専攻で開講する科目を30単位以上取得すると。
数学特殊研究Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ 計8単位（必修）
数学研究〇〇学 A,B,C,D 計12単位
数学論文の書き方 1単位（必修、集中講義）
その他講義・集中講義で9単位以上

2. 博士後期課程進学資格試験（QE試験）について

博士進学を予定している人はQE試験に合格する必要があります。
QEは8月頃と2月頃に行います。QEは筆記試験（学部の1・2回生で習う基本的な内容を主とする）と口頭試問からなります。
実際の博士進学は、修士論文の審査を経て決定されます。

3. セミナー担当教員およびセミナーテキストの紹介

代数学：加藤周、吉川謙一、
幾何学：伊藤哲也、加藤毅、塚本真輝
解析学：稲生啓行、窪田陽介、高棹圭介、濱口雄史
応用数学：宮路智行
計算機科学：西村進
保険数学：浅野淳

4. セミナーテキストの希望調査を行いますので、次のGoogle formを必ず提出してください。

期限は3月21日17:00です。

（QE免除で個人指導を希望する人もその旨選択し、提出してください。）

<https://forms.gle/Z9XD8x8UhJYTh2an9>

5. 修士1年ガイダンス

4月7日（月）16時より3号館110号室にて開催

※終了時にセミナーの顔合わせを行う（グループ指導・個人指導の両方）。

6. 全学 TA 研修会

日時：4月8日（火） 18時30分～

場所：理学研究科3号館110号室

形式：ハイブリッド形式（対面とオンライン）

TAの希望調査について、後日回答フォームをメールいたします。

希望者の方は **3月21日（金）23:00まで** に必ずご回答願います。

なお、3月の希望調査でTA希望者が少ない場合には、4月以降にもう一度募集をかけます。

回答が遅れた場合、3月の希望調査で応募しなかったけれどその後TAに応募したくなった場合には、ぜひ4月の募集で応募してください。